

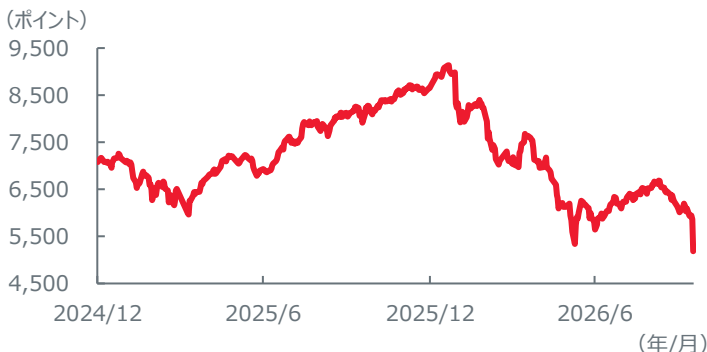
【マーケット振り返り】

株式市場は、指数算出会社MSCIがインドネシア株式市場を「新興国市場」から「スタンダードローン市場」へ再分類する提案について、市場関係者との協議を開始すると発表したことを受け、急落しました。これまで議論されてきた「フロンティア市場」への再分類では、同市場が抱える問題の深刻さを適切に反映できないとの投資家からの声を踏まえたものです。インドネシア株式市場は前週末比で大幅に下落しました。

債券市場では、週後半にインドネシア株式市場の再分類を巡る懸念を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、インドネシア国債は売りが優勢となり、利回りは大幅に上昇（価格は下落）しました。インドネシア10年国債利回りは前週末比で上昇しました。

為替市場では、週半ばにインドネシア中央銀行（BI）が為替介入を継続する姿勢を示したものの、その後インドネシア株式市場の再分類を巡る懸念から資金流出への警戒感が高まり、ルピアは下落しました。ルピアは前週末比で対米ドル、対円ともに下落しました。

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移（2024年12月30日～2026年10月16日）



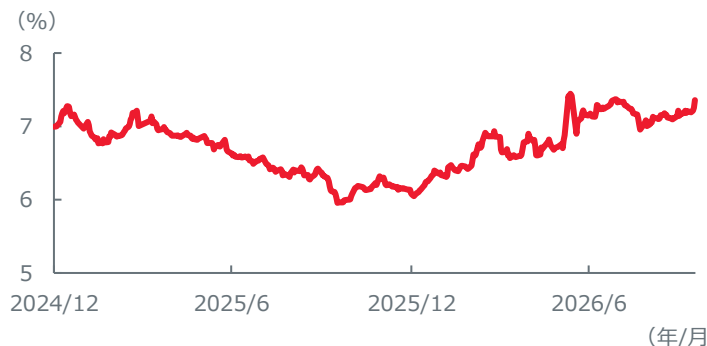
前週

2026/10/9	2026/10/16	変化率
6,093.76	5,185.11	-14.91%

年初来

2025/12/30	2026/10/16	変化率
8,646.94	5,185.11	-40.04%

【債券市場】インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移（2024年12月31日～2026年10月16日）



前週

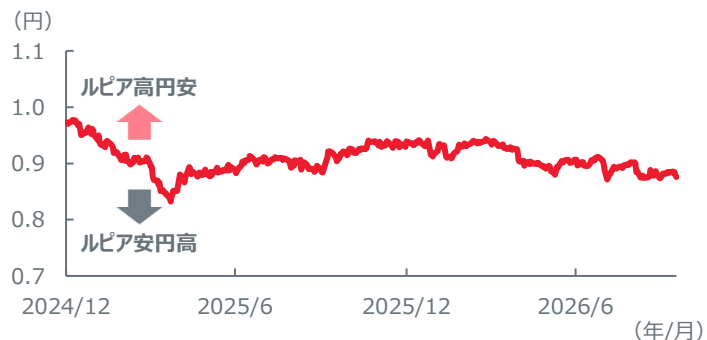
2026/10/8*	2026/10/16	変化幅
7.209	7.359	+0.150

年初来

2025/12/31	2026/10/16	変化幅
6.070	7.359	+1.289

*9日は売買が成立せず、価格および利回りが算出されていないため、8日のデータを掲載しています。

【為替市場】インドネシアルピアの対円レート*の推移（2024年12月31日～2026年10月16日） *100インドネシアルピアの対円レート



前週

2026/10/9	2026/10/16	変化率
0.8845	0.8760	-0.96%

年初来

2025/12/31	2026/10/16	変化率
0.9390	0.8760	-6.71%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人資産運用業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。